



# 手子林公民館だより

令和5年1月1日  
発行 手子林公民館  
電話 565-2668

## 手子林公民館文化祭

“手子林公民館文化祭”を下記のとおり開催します。  
日ごろの皆さまの趣味や創作活動による作品を  
皆さまにぜひご覧いただきたく、お待ちしております。

**令和5年1月27日(金)～29日(日)**

**午前9時00分～午後4時00分**

※29日は午後3時まで

- 【作品展示】
- ・サークル及び地域の皆さまの作品
  - ・手子林小学校児童作品
  - ・きむら認定こども園園児作品
  - ・公民館講座受講生及び講師作品

(作品募集)

- ▶一般募集：1月 7日(土)～22日(日)
- ▶作品搬入：1月22日(日)～25日(水)  
午前9時～午後4時(休館日を除く)
- ▶作品搬出：1月29日(日)午後3時～



旧年中は大変お世話になりました  
本年もよろしく願い申し上げます

公民館職員一同

### ●下手子林の観音様

かんのんさま

その一

まだ、人家(じんか)の少なかった昔々のことで

川は、乱流(らんりゅう)といって、雨が降ると低いところに流れていくような川でした。

下手子林の観音様は、その当時、流れ流れて今の境内(けいだい)に打ち上げられ、いつのまにか砂に埋(う)もれてしまいました。

そこは、毎日子供たちが集まる、よい遊び場だったのです。

ある日のこと、子供たちがいつものように、土を掘(ほ)ったりして遊んでいると、「うわーい、うわーい、出てきた、出てきた、人形が出てきた。」と言いながら、その人形をおもちやのようにして遊びました。

その後も、大事な仏像(ぶつぞう)とは知らず、その人形は、いつも子供たちの遊び道具になっていました。

福生院(ふくしょういん)のお坊(ぼう)さんは、その話を聞きつけて、子供たちの遊び場にやってきました。

お坊さんは「どれどれ、わしに見せてくれんか」と言って、手にとって見まわしました。

しばらくして「これは大事な観音様だ、粗末(そまつ)にしてはならないぞ。」と、つぶやきました。

子供たちはそれを聞いてびっくりしてしまいました。

そして、「わしがお寺に持ち帰って祀(まつ)っておこう。」言い、「もつたいない、もつたいない、南無観世音菩薩様(なむくわんぜおんぼさつさま)」と言いながら、大事に抱(かか)えていき、福生院に安置(あんち)しました。  
ところが……。 (つづく)

《「羽生昔がたり第一巻」より》

### はつらつ教室

1月11日(水)

午前10時～11時

### 健康運動教室

1月6日・13日・20日

午前10時～11時30分



### 1

2023

January

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 公民館休館日

- 毎週火曜日・祝日
- 年始：元日～4日
- ※1月20日(金)から2月2日(木)まで文化祭により貸館を一部停止します。

裏面もご覧ください！

# 祝 埼玉県社会福祉大会知事表彰受賞!!

手子林公民館で活動されている、フラダンスのサークル“プアレファ”さんが、令和4年度 埼玉県社会福祉大会において、「埼玉県知事表彰」を受賞されました。

この賞は、プアレファの皆さまが、社会福祉事業のボランティアとして、施設などを訪問し、フラダンスを披露するといった活動を10年以上にわたり行なってきたことが評価されたものです。

これからも元気いっぱい、明るいプアレファの皆さまのフラダンスで、施設や地域の皆さまの笑顔が生まれるご活動、ご活躍を期待しております。

この度は誠におめでとうございます！



プアレファの皆さま